

平成 23 年 3 月 4 日
北陸地方整備局河川部

宣言します 河川占用許可の スピードアップ 3月7日スタートです

「クイックアンサールール（別紙1）」により
申請手続き上のやり取りのサイクルを早めます

業務の見直し（別紙2）により
内部審査業務のスリム化、効率化を図ります

これらにより
申請事業の早期着手・早期完成を支援し
地域の経済循環の促進や地域の豊かな生活の向上に
貢献します

さらに上記に加え

河川信頼度等調査（別紙3）により
地域の声を把握し、業務活動全体をより良くします

同時発表記者クラブ

新潟県政記者クラブ、新潟県政記者クラブ
富山県政記者クラブ
石川県政記者クラブ
長野市政記者クラブ、長野県庁会見場
福島県政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省
北陸地方整備局 河川部
水政調整官 柄澤利衛（内 3515）
水政課長 小野一英（内 3551）
水政課長補佐 牧野浩夫（内 3552）
河川管理課長 野原永吉（内 3751）
（代表）TEL 025-280-8880

クイックアンサールール始めました

目 的

地域事業の早期着手を支援し、地域に貢献します

- スピード許可により地域の事業の早期着手・完了を支援し、地域の経済循環の促進や豊かな生活の向上に貢献します
- 申請者のコストを常に意識し、必要最小限の補正とします

いつも懇切・丁寧に応対します

- 公務の特殊性(権力性、独占性)を常に意識し、許認可行政が陥りがちな傲慢不遜な言動を解消します
- 迅速処理による地域貢献とあわせた意識改革の結果として組織信頼度・組織価値の向上に寄与します

行政相談のクイックアンサー

即日回答します

- 即日回答が原則です

検討が必要なものは回答目標日をお知らせします

- 即日回答できないときは、回答目標日をお知らせします
- 目標日に回答できないときは事情などをお知らせします

審査のクイックアンサー

早め早めの相談や事前協議を呼びかけます

- 手続きの端緒を申請者任せにしません
- 早期に情報共有することで構想段階から事業調整できます
- 審査や問題解決に必要な時間を確保できます

本申請前に問題点を解決します

- 判断が容易なものは即答します
- 又は1週間以内に目標日を決めて回答します
- 目標日に回答できないときは事情などをお知らせし、次の回答目標日をお知らせします

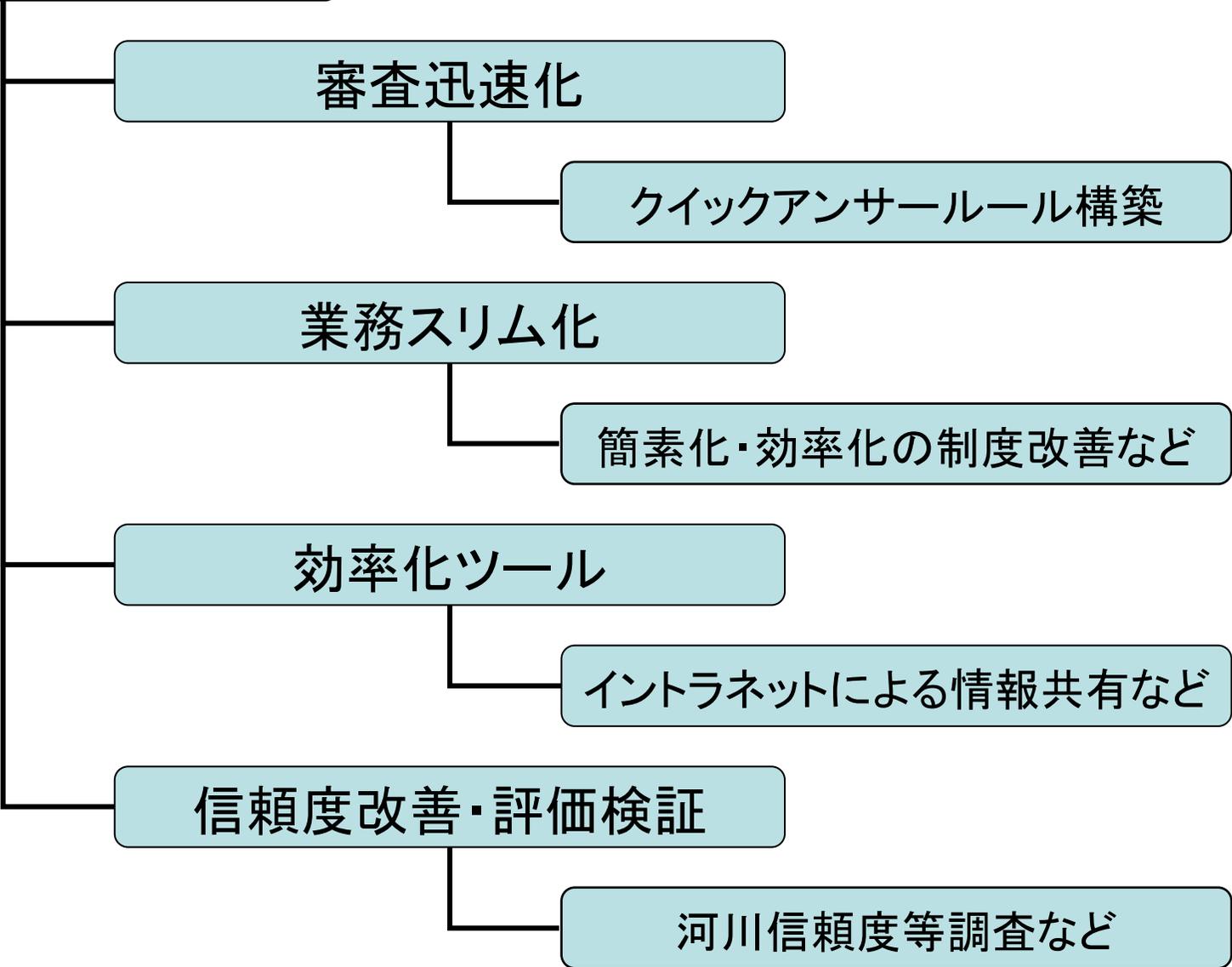
申請書提出後は、主に内部決裁となります

- 許可の目標時期をお知らせします
- 目標時期に許可できないときは事情などをお知らせし、次の目標時期をお知らせします

スピード許可を実現します

- 標準処理期間は、水利権が5箇月、その他が3箇月ですが、半分を目標に、できるだけ早期の許可をめざします

業務改善の主なあらし



私たち、北陸地方整備局に対する

皆様の声をお聞かせ下さい

私たち、北陸地方整備局は、組織の業務行動や個々の言動等がどのように地域の皆さまに受け止められているかを自覚することで、業務活動全体をより良くしたいと考えています。

そこで、来庁する皆さまなど地域の皆さまから、私たちに対する信頼度や満足度、好感度などを把握させていただき、今後の参考にさせていただきたいと考えています。日頃私たちに感じている「不満」や「配慮に欠ける」など、私たちの注意が十分に行き届かない点のご指摘なども大歓迎です。

ご協力よろしく申し上げます。

調査票の提出方法は以下のとおりです。個人情報厳守しますのでご安心ください。

1 ホームページによる方法

→ <http://www.hrr.mlit.go.jp/river/index.html> に書き込みフォームがあります。(北陸地方整備局トップページの上部にある「河川」をクリックしてください。)

2 電子メールによる方法

→ 必要な項目を shinraido@hrr.mlit.go.jp まで送信いただけます。

3 郵送による方法

→ 〒950-8801 新潟市中央区美咲町1-1-1
北陸地方整備局 河川部 信頼度向上プロジェクトチーム宛
までお願いいたします。

※ いただいたご意見は適宜集計のうえ、公表することがあります。

※ いただいたご意見に対する個別の回答はいたしかねますのでご容赦下さい。

北陸地方整備局 河川部

私たち、北陸地方整備局に対する

皆様の声をお聞かせ下さい

問1 私たちの信頼度についてうかがいます。あなたは、私たち北陸地方整備局、各河川事務所、各砂防事務所、各ダム事務所及び各出張所を信頼していますか。

- ① 信頼している
 - ② どちらかといえば信頼している
 - ③ どちらとも言えない、分からない
 - ④ どちらかといえば信頼していない
 - ⑤ 信頼していない
-

問2 それはどのような理由からですか。

問3 私たちの業務活動の満足度についてうかがいます。あなたは、私たち組織の業務活動に満足していますか。

- ① 満足している
 - ② どちらかといえば満足している
 - ③ どちらとも言えない、分からない
 - ④ どちらかといえば不満だ
 - ⑤ 不満だ
-

問4 それはどのような理由からですか。

問5 私たち個々の言動等の好感度についてうかがいます。あなたは、私たち個々の言動等に好感を持てますか。個々に接した際に「対応が悪い、時間がかかる、不親切、丁寧でない、マナーが悪い、公務員としてふさわしくない」などの不快感や違和感を感じたことはありませんか。

- ① 好感を持っている
 - ② どちらかといえば好感を持っている
 - ③ どちらとも言えない、分からない
 - ④ どちらかといえば不快感を持っている
 - ⑤ 不快感を持っている
-

問6 それはどのような理由からですか。

問7 私たちは、どのような点をどのように改善すべきだと思いますか。

問8 そのほか何でもかまいません。気づいたことを自由に記入してください。

問9 あなたご自身についてお伺いします。

(性別) 女 男

(年代) 20歳未満 20歳代 30歳代 40歳代 50歳代 60歳代 70歳以上

(職業) 自営業 農林漁業 会社員 公務員 団体職員 無職 その他()

(住まい) 新潟県、富山県、石川県、山形県、福島県、長野県、岐阜県、その他

※頂いたご意見は適宜集計の上、公表することがあります。

※頂いたご意見に対する個別の回答はいたしかねますのでご容赦ください。

ご協力ありがとうございました。

北陸地方整備局河川部

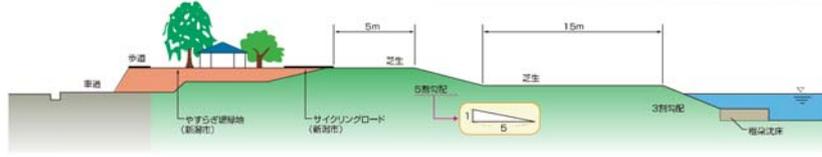
<参考資料>河川利用のイメージ

◇河川占用許可の例～信濃川（新潟市）

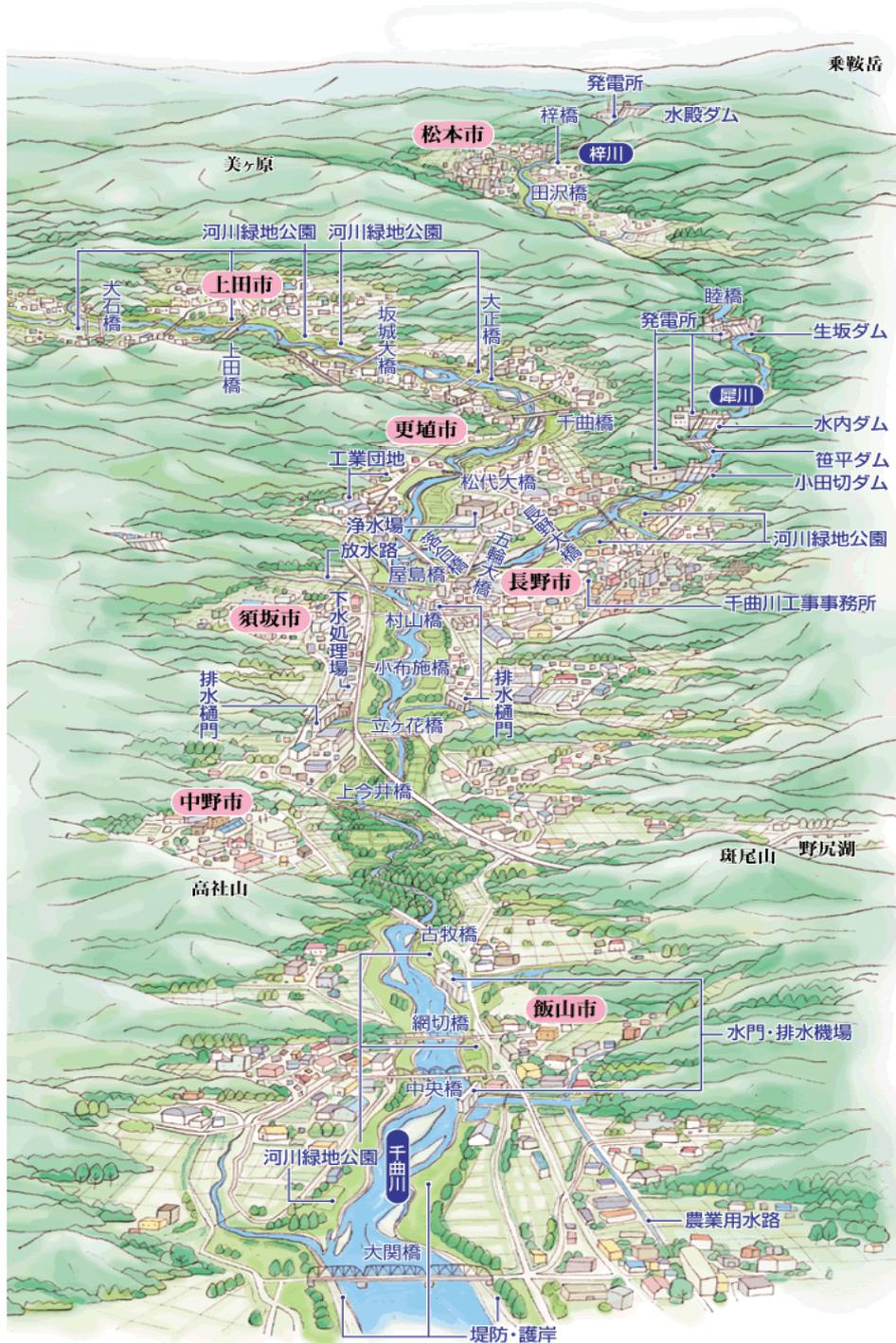
新潟市が堤防に盛り土や植樹を施し良好な河川利用空間を創出。

水辺が暮らしに近くなる。“やすらぎ堤”

新潟市の中心市街地を貫流し、背後に都市機能が集中する信濃川水門下流の本川下流区間は、昭和39年新潟地震の際に施工された護岸の老朽化、流下能力の不足など、洪水時において危険な状況となっています。そのため、洪水による被害を防ぐことに加え、豊かな水辺環境の創出に配慮した5割勾配の緩やかな斜面をもつ堤防整備に全国で初めて取り組むとともに、新潟市による「サイクリングロード」や、「やすらぎ堤緑地」などの周辺整備とも連携し、「自然・田園と共生する都市新潟」のシンボリックな空間として整備を進めています。



◇河川占用許可の例～千曲川（長野県）



(参考データ1) 北陸地方整備局管内で河川を管理する事務所の一覧

関係県	河川名	事務所名	所在地	国が直接管理する河川の延長 (km)	県別内訳 km
福島県	阿賀野川上流部	阿賀川河川事務所	福島県会津若松市	54	54
山形県	横川	羽越河川国道事務所	新潟県村上市	9	9
	荒川			29	
新潟県	阿賀野川下流部	阿賀野川河川事務所	新潟県新潟市	39	274
	信濃川下流部	信濃川下流河川事務所	新潟県新潟市	61	
	信濃川中流部	信濃川河川事務所	新潟県長岡市	115	
		三国川ダム事務所	新潟県南魚沼市	5	
	関川	高田河川国道事務所	新潟県上越市	14	
	姫川			11	
長野県	信濃川上流部	千曲川河川事務所	長野県長野市	135	141
		大町ダム管理所	長野県大町市	6	
富山県	黒部川	黒部河川事務所	富山県黒部市	28	168
	常願寺川	富山河川国道事務所	富山県富山市	22	
	神通川			48	
	小矢部川			37	
	庄川			26	
		利賀ダム工事事務所	富山県砺波市	7	
石川県	手取川	金沢河川国道事務所	石川県金沢市	37	48
	梯川			11	
	合計			694	694

(参考データ2) 北陸地方整備局管内の河川利用の状況

◆1年間の許認可件数 (H21 年度の1年間)

水利使用許可	202 件
土地の占用許可	1, 342 件
工作物の設置許可	717 件
砂利の採取許可	29 件
土地の掘削盛土許可	54 件
その他	1,921 件
計	3,365 件

◆各種利用状況

◇土地の利用状況 (H22.4.1 現在の許可件数と許可面積)

公園緑地	187 件、	614ha
運動場	89 件、	189ha
田	472 件、	1482ha
畑	3383 件、	1663ha
採草地	28 件、	85ha
その他	460 件、	192ha
計	6076 件、	4774ha

◇工作物の設置状況 (H22.4.1 現在の許可件数)

建物	248 件
坂路	789 件
堰	10 件
樋門樋管	486 件
橋梁	489 件
埋設物	456 件
その他	3,000 件
計	5, 478 件

◇水の利用状況 (H22.4.30 現在の許可件数と許可水量)

発電用水	395 件、約 18,125 m ³ /s
水道用水	100 件、約 35 m ³ /s
工業用水	57 件、約 40 m ³ /s
農業用水	9,212 件、約 1,589 m ³ /s
その他用水	21 件、約 47 m ³ /s
計	9,975 件、19,839 m ³ /s